

第14回 彦根市子ども議会の記録

彦根市議会へ行こう

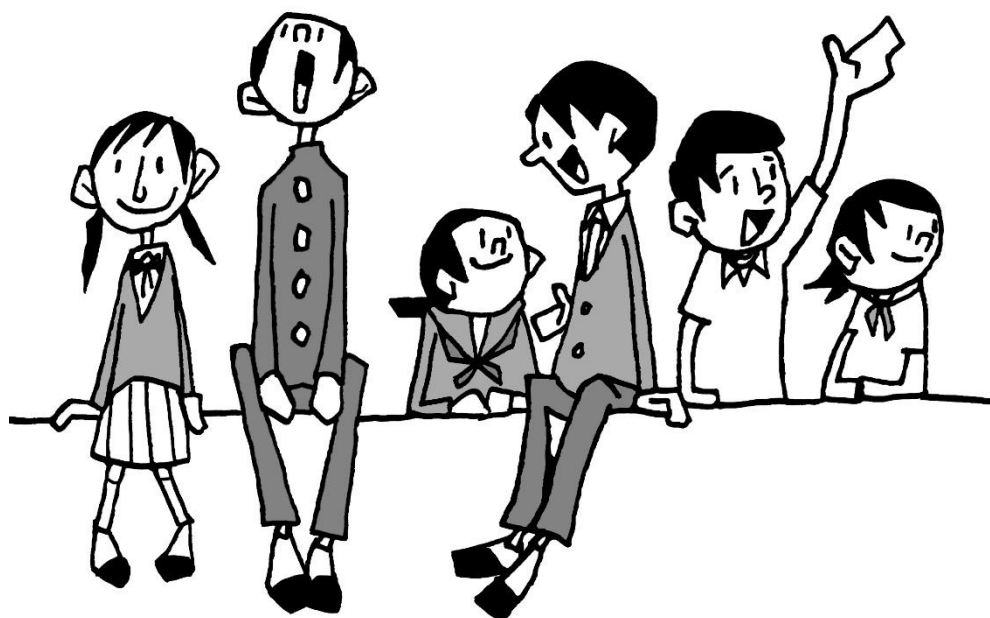


令和5年11月18日(土)
彦根市議会議場

主催 彦根市議会・彦根市・彦根市教育委員会

目 次

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
1 子ども議会の出席者・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2 子ども議員からの質問・提案・・・・・・・・	3
3 事前研修会から当日まで・・・・・・・・	4
○質問作成のための事前研修会（8月2日）	
○子ども議会リハーサル（11月11日）	
4 子ども議員の感想文・・・・・・・・	7～18



はじめに

子ども議会は、子ども議員のみなさんが彦根市のことで疑問に思っていることや考えていることを質問したり、より良い彦根とするための提案をしたりすることを通じて、市役所の仕事や学校で学習する議会の仕組みを理解してもらい、より身近なものと感じてもらうために開催しています。

会議では、子ども議員のみなさんからの素直な目線での質問や提案に、大人たちが改めて気づくことも多く、とても実りのある議会となりました。

この冊子は第14回の記録をまとめたものです。

子ども議会での経験が、みなさんのこれからの成長に少しでも役に立てば幸いです。

彦 根 市 議 会
彦 根 市
彦根市教育委員会

1 子ども議会の出席者

子ども議会に出席された方々は次のみなさんです。

会議に出席した議員（24名）

1 番	宮 崎 稜 人 さん（佐和山小学校）	13 番	村 上 愛 唯 さん（城南小学校）
2 番	林 紗 江 さん（河瀬小学校）	14 番	出 口 翔 梨 さん（城陽小学校）
3 番	大 菅 征 哉 さん（稲枝東小学校）	15 番	荒 金 快 知 さん（亀山小学校）
4 番	伊 藤 咲 和 さん（佐和山小学校）	16 番	福 原 徳 さん（稲枝北小学校）
5 番	平 石 優 樹 さん（平田小学校）	17 番	中 嶋 元 人 さん（城北小学校）
6 番	伊 藤 二 胡 さん（稲枝西小学校）	18 番	菅 居 咲 希 さん（城東小学校）
7 番	栃 山 大 翔 さん（河瀬小学校）	19 番	上 田 莉 緒 さん（若葉小学校）
8 番	堀 田 悠 介 さん（高宮小学校）	20 番	堀 部 晃 史 さん（金城小学校）
9 番	村 松 愛 彩 さん（城南小学校）	21 番	河 村 朱 蓮 さん（旭森小学校）
10 番	西 澤 悠 希 さん（亀山小学校）	22 番	田 村 侑 晏 さん（金城小学校）
11 番	三 浦 七 美 さん（城西小学校）	23 番	林 璃 皇 さん（城北小学校）
12 番	赤 田 煌 羽 さん（稲枝北小学校）	24 番	大 城 環 希 さん（鳥居本小学校）

会議に欠席した議員（なし）

議場に出席した事務局職員

事 務 局 長	杉 本 弘 之
事 務 局 次 長	若 林 善 樹
書 記	中 村 友 規

会議に出席した説明員

市 長	和 田 裕 行 さん	副 市 長	安 藤 博 さん
ス ポ ー ツ 部 長	松 宮 智 之 さん	総 務 部 長	牛 澤 淳 さん
市 民 環 境 部 長	北 村 典 彦 さん	福 祉 保 健 部 長	田 澤 靖 壮 さん
観 光 文 化 戦 略 部 長	久 保 達 彦 さん	建 設 部 長	關 谷 真 治 さん
都 市 政 策 部 長	廣 田 進 彦 さん	病 院 事 業 管 理 者	金 子 隆 昭 さん
病 院 事 務 局 長	速 田 智 之 さん	教 育 長	西 嶋 良 年 さん
教 育 部 長	前 川 学 さん	議 場 開 放 促 進 委 員 会 委 員 長	矢 吹 安 子 さん

2 子ども議員からの質問・提案

子ども議会では、子ども議員から次のような質問・提案がありました。

質問 順位	議席 番号	学校名	名 前	ふりがな	質問項目
1	1番	佐和山小学校	宮崎 稜人	みやざき りょうと	冬に大きな一大イベントを開きたいことについて
2	2番	河瀬小学校	林 紗江	はやし さえ	タブレットを使いやすいように机を広くすることについて
3	3番	稲枝東小学校	大菅 征哉	おおすが せいや	小学校の設備を良くしてほしい
4	4番	佐和山小学校	伊藤 咲和	いとう さわ	福祉医療費助成を中学3年生までに
5	5番	平田小学校	平石 優樹	ひらいし ゆうき	読書通帳をはば広く使うことについての提案
6	6番	稲枝西小学校	伊藤 二胡	いとう にこ	琵琶湖のゴミ問題について
7	7番	河瀬小学校	梶山 大翔	とちやま ひろと	彦根市の福祉サービスの充実を
8	8番	高宮小学校	堀田 悠介	ほった ゆうすけ	彦根城を世界遺産にするために
9	9番	城南小学校	村松 愛彩	むらまつ あや	議員の方々は会議以外の時、どのようなお仕事をされているのかについて
10	10番	亀山小学校	西澤 悠希	にしざわ ゆうき	プールに屋根を設置してほしい
11	11番	城西小学校	三浦 七美	みうら ななみ	学校図書指導員さんの配置について
12	12番	稲枝北小学校	赤田 煌羽	あかた こう	稲枝の地域みんなで仲良く～小中一貫の実現に向けて
13	13番	城南小学校	村上 愛唯	むらかみ めい	信号無視や信号機の音について
14	14番	城陽小学校	出口 翔梨	でぐち しょうり	市の医療について
15	15番	亀山小学校	荒金 快知	あらがね かいち	私たちの身の回りの環境について
16	16番	稲枝北小学校	福原 徳	ふくはら とく	学校のグラウンドに人工芝を設置すること
17	17番	城北小学校	中嶋 元人	なかじま げんと	こう衣室の設置について
18	18番	城東小学校	菅居 咲希	すがい さき	タブレットで教科書を見られるように
19	19番	若葉小学校	上田 莉緒	うえだ りお	児童が少ない学校の1年生を増やすために
20	20番	金城小学校	堀部 晃史	ほりべ こうし	新しい競技場でみんなが参加できる運動会を
21	21番	旭森小学校	河村 朱蓮	かわむら しゅれん	市長の公約はいつどのような形で果たされるのか
22	22番	金城小学校	田村 侑晏	たむら ゆうあん	ゴミ箱を設置してきれいなまちに
23	23番	城北小学校	林 璃皇	はやし りおう	通学路のガードレール設置について
24	24番	烏居本小学校	大城 環希	おおしろ かんき	中学校の部活動について

3 事前研修会から当日まで

○質問作成のための事前研修会（8月2日）

いよいよ、子ども議員としての活動がスタートです。

まず、子ども議員の選出書の交付が行われ、副委員長から「質問のしかた、質問書の作り方について」の説明を受け、教育委員会の指導主事の先生たちの協力のもと、質問づくりを始めました。

質問したいことについて詳しく知るために、自ら担当課へ出向いて直接質問をしにいたり、全員が熱心に取り組みました。

議場開放促進委員長あいさつ



質問のしかたの説明



諸注意事項の説明



質問作成の様子



○子ども議会リハーサル（11月11日）

子ども議員24人の中から選出された3人の議長を含め、議席番号と質問の順番が発表されました。その後、初めて議場に足を踏み入れました。

子ども議会も実際の議会と同様に、子ども議員が質問し、市長等が答弁することとなるため、議場では議場開放促進委員によるデモンストレーションで、子ども議会の進行や質問のしかたなどについて学び、質問等の練習を行いました。

議場でのリハーサル



初めての議事進行！



本番さながらの質問



4 子ども議員の感想文

議席番号1 佐和山小学校 宮崎 稜人 さん

ぼくは子ども議会で、とても貴重な体験をしたと思います。議会の会場には市長や教育部長など、さまざまな人が集まっていてそんな人たちと話ができる機会はなかなかなく、とても緊張しましたが、学校の先生や家族が傍聴席にいてくれて、とても安心しました。質問をつくる時には、実際に観光交流課の方に聞いたり、資料やパンフレットなどを見て教育委員会の先生と話しながら書きましたが、とてもわかりやすかったです。質問をはやく書き終わったら、市役所の中を議会の方や他の終わった人たちでまわったり、ふつうなら会えない課長の方にも特別に会わせてもらいうれしかったです。リハーサル時には、突然一番になってびっくりしましたが、本番の動作をしっかりと説明してくれたり、わからなくなった時には教育委員会の先生がおしえてくれたりして安心しました。終わった後に、撮影会が開かれて議長の席にすわらせてもらえてうれしかったです。この経験を小学校や中学校で生かしていきたいと思います。



議席番号2 河瀬小学校 林 紗江 さん



私は、子ども議会に出て、とてもきん張しました。リハーサルのときは、まちがったことや、分からない所でも、教えてもらうことができました。本番では、教えてもらうことはできないので、頭が真っ白になりそうでした。でも、質問の仕方を、家や学校で何度も練習したので議長の方を向き、頭が下にならないように質問できました。そして、教育部長に机を広くすることを約束してもらえたので、下学年や中学年も集中して学習に取り組めると思います。実際に答弁して下さったときに、予算を考えると言われたので、たて横どちらも机が広くなれば、みんな、学習しやすくなると思いました。

私は、子ども議会に出て、議員の方がどのように会議をしているのかが分かり、市民のために、何時間もかけて考えて下さっているんだと、改めて知りました。

議席番号3 稲枝東小学校 大菅 征哉 さん

ぼくは最初子ども議会に応募する事を迷っていました。そんな中で、学校の先生に「良い思い出になるから頑張ってみたらどうかな」とすすめてもらったり、家でお母さんに「やりたい気持ちがあるなら頑張ったほうが良いと思う」と声をかけてもらったりして、挑戦する事を決めました。ぼくは学校で企画委員として運動会の児童代表のあいさつを担当するなど、人前で話す経験は今までもあるのですが、リハーサルで練習をする時すごく緊張しました。それでもやってみると楽しいなと感じる事もあり、新しい友達もできて参加して良かったなという思いをもちました。また、練習の時は、声がかれていて、読み間違いをしてしまいましたが、本番はうまく話す事ができました。終わった時に挑戦して本当に良かったなと思いました。これからも今回の経験を生かして、色々な事に頑張っていきたいです。貴重な経験を本当にありがとうございました。



議席番号4 佐和山小学校 伊藤 咲和 さん



私は、初めて子ども議員として集まる日、質問文をしっかりと書けるか不安でいっぱいでした。でも、市役所の方が真剣に考えてくれたので安心して取り組むことができました。

リハーサルでは、自分の意見を言うことができたし、本番が楽しみになりました。そして、本番の子ども議会では実現してほしい「福祉医療費助成を中学3年までにしてほしい」ということを述べることができました。答弁してくださった方々も、一生懸命に考え答えてくださりうれしかったです。

子ども議会を体験して、市議会でのどのようにしているかがわかりました。

今回、子ども議会に参加してとても良かったと思いました。私達が政治について触れる貴重な時間を過ごすことができました。市役所の方々や議員・事務局職員のみなさん、ありがとうございました。

議席番号5 平田小学校 平石 優樹さん

ぼくは子ども議会に参加してよかったと思うことが二つあります。

一つ目は、緊張感がある中で自分の提案をしっかりと言うことができたことです。子ども議会の会場は、赤いカーペットがしきつめられ、市議会ですぐに使われている議場だったのでとても緊張しました。自分の順番が回ってくるまでは、「間違えないように言えるかな。」など不安な気持ちがありましたが、自分の提案時には落ち着いて発言できたので良かったです。また、市の方がすごく丁寧に答えてくださったり嬉しかったです。



二つ目は、他の参加者の質問を聞いて共感したことです。特に、「タブレットを使うために机を広くしてほしい。」という提案に共感しました。みんなの意見が実現され、さらに過ごしやすい彦根市になるといいなと思いました。

今回、子ども議会という貴重な経験ができて良かったです。

議席番号6 稲枝西小学校 伊藤 二胡 さん



この子ども議会は、大勢の人の前で自分の意見を発表するというすごく貴重な時間でした。最初はこわい気持ちと「本当に議員になれるのかな」という思いが五分五分でした。ですが、リハーサルの時、初めての議場にとってもわくわくさを感じました。

本番ではやっぱり緊張はしたけれど、もう二度とない貴重な経験をさせていただきました。

おどろいた事が2つあります。

1つ目は、この提案や質問に対して部長にお答えしていただけることです。私の質問の場合だったら市民環境部長が答えてくださいました。

2つ目は、議場の臨場感です。レッドカーペットに高い天井、テレビ、広さ、すべてにおいておどろきました。

二度とない本当に貴重な時間をありがとうございました。

議席番号7 河瀬小学校 栢山 大翔 さん

僕は子ども議会に参加してとても良い経験になったと思います。ぼくは今まで人前に出ることがとても苦手でした。でも、この子ども議会を通して人前に出るのが逆に楽しくなりました。リハーサルで練習をした時はきんちょうで質問を早口で言ってしまうと、本番に、ちゃんと質問を分かりやすく言えるかがとても不安でした。本番は、人が多くてきんちょうしたけれど、しっかりと分かりやすいスピードで話すことができたと思います。そのとき感じたのは苦手なことでも努力すれば上手くできるということです。当たり前のことだけれど子ども議会を通じて改めて大切だと分かりました。だから最初からできないというのではなくて自分ができる最大の努力をすることを大切にしていきたいです。本番のときは、リハーサルより緊張したけれど、質問を上手くできて良かったです。ふつうでは経験できないから、この経験はとても貴重な経験だと思いました。子ども議会を通じて彦根市に対する思いが深まりました。これからもいろいろなことをしてよりよい彦根市にするように考えたり行動したりしたいです。



議席番号8 高宮小学校 堀田 悠介 さん



ぼくは、彦根城が大好きで、彦根城が世界遺産登録される日を楽しみにしています。世界遺産登録に向けて考えていることを伝えられる場が子ども議会だと知り、参加したいと思いました。

本番は、リハーサルのときよりたくさんの方が来られていたので、とてもきん張しました。でも、自分の提案を聞いてもらえる喜びを感じながら、提案の内容がわかるようにゆっくり話しました。副市長が、ぼくの提案に対して、ていねいに答弁してくださり、うれしかったです。ぼくの提案が、何かの形で彦根城の世界遺産登録につながったらと思うと、わくわくしました。

ぼくが、子ども議会を通して学んだことは、ぼくたちの生活は、様々な取組の中で成り立っていること、いろいろな課題も様々な視点から見る大切であるということです。

これからもまわりのことに関心をもちながらよりよい彦根市になるように協力していきたいです。ありがとうございました。

議席番号9 城南小学校 村松 愛彩 さん

私は、子ども議会を通して、議員さん達の仕事について、より知ることができました。議場に入るといことがめったにないので、良い機会になりました。

質問をする文を考えているとき、止まってしまうたら、一緒に考えてくれたり、提案してくれたり、すごく優しく接してもらいました。リハーサルで自分が質問する前に、「分からないところない？」とすごくあたたかい言葉をもらい、少しきん張がほぐれました。でも結局、リハーサル、本番では自分の思うように話し、伝えることができなくてすごく心残りがあります。しかし、結果が自分的に満足いかなかったとしても、「がんばったね」と声をかけてもらい、本当に周りの人に恵まれたなと思いました。

城南小学校の代表として出させてもらったことをほこりに思っています。



議席番号10 亀山小学校 西澤 悠希 さん



ぼくは子ども議会を終えて、意見を述べるだけではないことに気づかされました。

ぼくが子ども議会に行こうと思った時や、事前研修会に行った時には、「彦根市はどうしてあーじゃないんだろう、こうじゃないんだろう。」と疑問をたくさんもっていました。また、どの質問もすごく理論立っていて、全員の意見が採用されるんじゃないかなとまで思っていました。しかし実際は、「現状では難しい。」という答えでした。

このことからぼくは、意見を述べて終わりではなくて、きちんと理論立てて説明しつつ、現状を整理して今できるのかを判断しなければならないことが分かりました。

子ども議会を終えてぼくは、「議員さんたちも一生けん命がんばって、今の政策になっているんだ。」ということを改めて思い知りました。

ぼくはとても貴重な体験をさせてもらって、参加して良かったと思っています。

議席番号11 城西小学校 三浦 七美 さん

私は第14回子ども議会に参加して、とても貴重な体験ができました。最初の原こうを書くときは分かりやすいように伝えることを意識して書きました。また、現状やどうしてほしいかも考えました。他の市や町で行った例、メリットはどうかについても分かりやすく書くことができました。リハーサルで初めて議場に入ったとき、ゆかのカーペットがふわふわでびっくりしましたし、天井も広くて明るくてとてもわくわくしました。リハーサルでは動きの確認と原こうを一回読みました。その時は早口になってしまったので、当日はゆっくり話すように意識しました。



当日は多くの方がいてきんちょうしました。いざ質問席に立ってみるとリハーサルより議場が広くてドキドキしました。リハーサルのときのことを思い出してゆっくり、はっきり話をして、私が一番伝えたいことを伝えられるよう質問しました。答弁を聞いて「たしかにな。」と思うことがありました。質問時間が終わって席に戻るとホッとしたと同時に「ここにくることはもうないんだろうな。」と残念に思いました。とても楽しかったです。

議席番号12 稲枝北小学校 赤田 煌羽 さん



僕は、11月18日に子ども議会に参加しました。

子ども議会はとても本格的で、ぼくは稲枝に小中一貫校をつくることを提案しました。小中一貫校はかなりむずかしいと思っていたけれど思ったよりも前向きな答えが返ってきて提案してよかったと思いました。答えの内容は稲枝の子どもがもっと少なくなるとぼくの意見を参考にしてくれるということです。そしてもっと稲枝の学校どうしの交流をふやすそうです。稲枝の子どもの人数は減ってほしくないけれど、小中一貫校が実現してほしいです。

今回、子ども議員という貴重な経験をさせていただき、自分の学校生活や稲枝という地いきについて深く考えることができました。これからも稲枝だけでなく彦根についても視野を広げていきたいと思います。

議席番号13 城南小学校 村上 愛唯 さん

私が、子ども議会に出た感想は、初めは、とてもきんちょうしていましたが、子ども議会本番になると、「がんばるぞ!!」と勇気がでて、初めよりきんちょうはしませんでした。最初に質問を書くときは、「何のことを書こうか」や、「答えてくれる方に質問がつうじなかったらどうしよう」などの心配をしていましたが、教育委員会の先生と話し合っ



て文章を書いていると、「この文章だったらわかってくれるかも!？」と自信がつくようになって、最後は自分の伝えたいこと（提案）が質問用紙にしっかり書けたかなと思います。リハーサルは、実際に席にすわり、リハーサルをおこなっていたので最初よりはきんちょうしていなかったと思います。

「異議なし」と言うところの練習をしたり、提案を言うところのこつなどを教えてもらったりしました。

貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。楽しかったです。

議席番号14 城陽小学校 出口 翔梨 さん



ぼくは初め先生に子ども議会をしようかいられたときに「いやだな～」と思いました。けれども、ネットで子ども議会のことを調べてみたら、「楽しそうだな～」と思い、参加しました。そして、ぼくの意見を採用してもらったら彦根市がよりよくなると思い、一生けんめい考えました。本番では、医療について質問をしました。答えてくださったのは、市の病院事業管理者の方でした。ていねいな口調で、わかりやすく答えてくださり、考えが変わりました。最後の写真の時に、議長席にすわりました。子ども議会という本当に貴重な良い体験をさせていただき

ありがとうございました。将来、国・県・市・町・村のどれかの議員、政治家になりたいなと思いました。このたびは、子ども議会というとても貴重な体験をさせていただき、協力していただいた方、本当に本当にありがとうございました。

議席番号15 亀山小学校 荒金 快知 さん

ぼくは、彦根市の子ども議員になる前は、市の様子や改善点について考えることがほとんどありませんでした。しかし、参加することで、市についてじっくり考えて、どのようにしたら市が良くなるかを考えることが出来て楽しかったです。夏休みには、何を議会で話すのかを考えました。その時は、どのような内容にしたら相手が分かるのか考えるのが難しかったです。

子ども議会の当日では、自分の番が来るまで待っている間、あんまりきんちょうしませんでした。けれど、実際に発表する場所に立ったらきんちょうで言葉がふるえそうになりました。練習の時に早口になってしまっていたので、本番は、ゆっくりはっきりと言うことを一番に意識して、まわりの人にもわかりやすく発言できとても良かったです。

今回、彦根市子ども議会に参加できて良い経験になりました。



議席番号16 稲枝北小学校 福原 徳 さん



ぼくは、子ども議会に出てがんばったことが2つあります。

1つ目は、質問するときです。1学期にクラスのみんなと提案することを考えて、代表でぼくと煌羽さんが子ども議会に参加することになりました。ぼくは、学校のグラウンドに人工芝を設置することを提案しました。残念ながら実現は難しいとのことですが、すごく良い体験だなと思いました。伊藤 咲和さんが提案した福祉医療費助成は来年から中学3年生まで無料になると答えていただきました。他にも机を5cm広くすることなどいろいろ実現することがあってぼくはすごくうれしいです。

2つ目は、議長をしたことです。リハーサルのときは、はきはきと言えなくて家でたくさん練習しました。本番は、ゆっくりとはきはきと言って、気持ちよく終わることができてすごくうれしかったです。二度とない体験ができてすごく感謝しています。議長をしてきんちょうしたけれど、みんなからほめてもらいうれしかったです。

議席番号17 城北小学校 中嶋 元人 さん

僕は子ども議会に参加して、ふだん議員さんたちがどのように議論しているかが分かりました。子ども議会のみんなの質問は生活をよりよくするためのもので僕も「そうならいいな。」と思うことがたくさんありました。答えしてくれる方たちは質問に対して、実現できそうなことなら、現状と実施時期を回答してくださり、実現が厳しいときは、その理由と現状の中でどのように対策していくかなど具体的に説明してくださって分かりやすかったです。



僕は質問をするときにはきんちょうしたけれど、聞き取りやすいようにゆっくりはきはきと言うことを意識しました。

子ども議会はとても貴重な体験となり、自分の市について考える良い機会になりました。

議席番号18 城東小学校 菅居 咲希 さん



私は子ども議員に選ばれるまで、議会でのようなことが行われているかよくわかっていませんでした。今回、子ども議会を経験させていただくことで、市長さんや職員の方、議員の皆さんが私たち彦根市民の生活をよくするために色々な課題について検討されていることがよくわかりました。

今回の私の提案に対する答弁で、どこまでがすでに検討中なのか、今後対応できることと難しいこと、なぜそれが難しいのかなどとてもわかりやすく答えていただきました。

他の子ども議員の人々への答弁でも、なぜ今までやっていないのか、今後なぜすぐに対応することが難しいのか等について答えておられたのを聞いて、様々な立場や角度から考えて決めていくことが必要なんだと勉強になりました。

その中でも、今後検討しますと言っておられた提案もあり、私達の提案や質問をきっかけに少しでも良い生活やかんきょうになればいいなと思いました。

また、子ども議員が提案したことについて、すでに検討されていたことも多く、私達が知らないところで色々なことについて考えられてきたんだなということがわかったので、これから機会があれば議会の中継なども見てみたいと思います。貴重な経験をさせていただきありがとうございました。

議席番号19 若葉小学校 上田 莉緒 さん

私は、子ども議会に出てとても良かったと思います。理由は、本物の議会をする所で、この町の問題について知って、市長や教育長が、その問題についてくわしく細かく説明し、答えてくれることは、今後ないことだと思ったからです。

質問をして、若葉小学校だけではなく、他の小学校も思っていることを、市長たちも思っていたんだなと少しびっくりしました。でもお金のことなど、あらゆることを考えられていて、大きく変えることが難しいことを知りました。でも「決まっているから」だけではなく、対さくを考えてくださっているのがすごいし、尊敬するなと思いました。私は将来の夢についてたくさん考えていたけれど市役所など、市を、町を、県を支える人になるのもいいなと思いました。でもそれを仕事にするには、もっといろいろなことを学んでいかないといけないので、がんばります。

もらった名ふだとひこにゃんのブローチ、一生の宝物にします。



議席番号20 金城小学校 堀部 晃史 さん



ぼくは子ども議会を通して市議会で行われていることについて知ることができました。

ぼくは新しくできた競技場で運動会をすることを提案しました。なぜなら、新しくできた競技場でみんなが楽しめる活動が増えると競技場がより活用されると思ったからです。提案してみた結果、スポーツ部長がぼくの意見に対してすごくわかりやすくていねいに答えてくださり、「検討します。」と言ってもらえて、とてもうれしかったです。

ほかの子ども議員の意見を聞いていると、ぼくとはちがういろいろな意見がたくさんあり、本当にそうならいいなと思う意見がたくさんありました。友達の意見を聞くこと

が、すごく勉強になりました。

より良い彦根市にするために、議会で話し合いが行われて今の安心して暮らせる彦根市になっていることがわかりました。今回、議会の仕事を体験したことによって、もっと住みやすい彦根市になったらいいなと思いました。

議席番号21 旭森小学校 河村 朱蓮 さん

私は、今回の体験でいろいろなことに関心を持ちました。特に、市の予算や今実際に何をしているかについても、知らないことが、まだたくさんあるので、調べてみたり、また実際にきくきかいがあったらきいてみたいと思いました。発表については、本番は少しかんでしまいましたが、ちゃんと言うことができてよかったです。議場での空気感などを知ることができたので、とてもよい経験になりました。



議席番号22 金城小学校 田村 侑旻 さん



最初、私は政治にあまり興味をもっていませんでしたが、子ども議会のおかげで興味をもつようになりました。

子ども議員が集まる事前研修会。市役所の先生がわかりやすく教えてくださり、質問原稿は完成しました。でも、自分が書いた原稿に自信がもてず、リハーサルまであまり目をとおすことはありませんでした。

そしてリハーサル。できるだけ聞き取りやすい声を出せるように気を付けて質問をしました。原稿にあまり自信をもてなかったけれど、堂々として質問することで、説得力が増すように感じました。本番でも堂々と質問できるよう、意識して発

言できたと思います。

私はゴミ箱を設置することを提案しましたが、分別などの問題もあり、ゴミの分別に気を付けて、いつかはゴミ箱を設置してほしいです。

とても楽しかったです。貴重な体験、本当にありがとうございました。

議席番号23 城北小学校 林 璃皇 さん

ぼくは、子ども議会で「ガードレールの設置について」を質問しました。すると、事故が起こりそうな場所には、ガードレールが設置されていると知り、実際に見に行きました。かものす信号の場所にはガードレールが設置されていたけれど、レインボータウンやグリーンハイツⅡなどの出入り口が少し危険かなと思いました。

子ども議会を行った場所は、特別な人しか入れないので、子ども議会にさんかしてよかったと思いました。普段の議会もこのようにして行われているのかと思いました。他の人の質問やその回答を聞くことができ、いろいろなことを知ることができました。

子ども議会の経験はとても貴重だと思いました。お世話になった方々、ありがとうございました。



議席番号24 鳥居本小学校 大城 環希 さん



ぼくが、子ども議会をするにあたってがんばったことは3つあります。

一つ目は質問をつくることです。なぜかという、自分がしようとしていた質問があいまいだったからです。最初は外来種をくじょするためにどうするかを聞こうと思っていたのですが、それは「彦根市だけじゃなくて滋賀全体がやっていることだから変えた方がいいかも」と言われて部活動にして、何も考えてなかったけれど、教育委員会の先生がやさしく、分かりやすくていねいに教えてくださったので最高の原こうができました。

二つ目は、議長をしたことです。特に議長でがんばったのは、名前を絶対まちがえないことです。

なぜなら、名前をまちがえたら失礼だと思ったからです。まちがえずに言えて安心しました。今回、議長になれてとても良い経験になりました。議長席からの景色はとてもすごかったです。

三つめは、本番の質問です。なるべく前を向いて、笑顔で堂々と言うことができたことです。一生けん命考えた質問に対して、教育長が答えてくださったことがとてもうれしかったです。

このようなことから、すばらしい経験になり自信につながりました。ありがとうございました。



第14回彦根市子ども議会の記録 彦根市議会へ行こう
令和6年（2024年）2月発行

彦 根 市 議 会
彦 根 市
彦根市教育委員会

〒522-8501 彦根市元町4番2号

編集：彦根市議会 議場開放促進委員会
彦根市教育委員会事務局 学校教育課